

file 14

社会活動

ほん だ せつ 本田節さん

有限会社ひまわり亭代表取締役

PROFILE

1954年球磨郡相良村生まれ。地産池消と伝統料理の伝承を目指し、もったいない精神のもと農村レストラン「ひまわり亭」を経営。

本当の自立には、
精神的な自立と
経済的な自立が必要

一ひまわり亭はどんなお店ですか。

本田 日本三急流の一つ「球磨川」のほとりにある、120年前の古い民家を活用した郷土料理のお店です。レストランとしての営業だけでなく、食文化の伝承や食を通じた学びの場としても事業を展開しています。地域に役立てる活動がしたいと思い、仲間と共に立ち上げました。

一これまでの道のりを聞かせてください。

本田 相良村の農家の長女に生まれ、

地元の農協に就職。結婚し、夫の仕事の手伝いをして…と、過ごしてきました。子育ても仕事もやりがいがあったけれど、どこか悶々した思いがありました。「妻として、母としてではなく、人間としての『本田節』をどこかで表現したい」。そう考え、地域づくりの仲間に加えてもらったことが、社会参加のきっかけとなりました。しかし、その後進行性のがんになり闘病生活を強いられました。

一人生を変えた出会いがあったとか。

本田 女性起業家として革新的な、球磨郡湯前町の下村婦人会・市房漬加工組合の元代表、故・山北幸さんとの出会いです。闘病生活の後、九州女性サミットに参加した時のことです。「素敵な年の重ね方」というテーマで、山北さんは年を重ねていく素晴らしさを教えてくださいました。本当の自立のためには、精神的な自立と共に経済的な自立の必要がある

2006年	2005年	1998年	1995年	1993年	1991年	1990年頃	1979年	1972年
「ひまわり亭」が食アメニティコンテスト優秀賞を受賞する	「ひまわり亭」が全国グリーン・ツーリズム大賞優秀賞を受賞する	農村レストラン「ひまわり亭」を仲間とともに立ち上げる	人吉市議会議員を務める(2期)	「ひまわり亭」が食アメニティコンテスト優秀賞を受賞する	「第3回九州女性サミット」熊本人吉パートナー「実行委員長	「ひまわりグループ」を結成	結婚	熊本県立人吉高校卒業。地元の農業協同組合に就職

輝きの軌跡

本田節さんの
キャリアストーリー

郷土の家庭料理
ひまわり亭
人吉市矢黒町1880-2
TEL: 0966-22-1044
URL: <http://himawari-tei.com/>

ことを知り、大きな刺激を受けました。もう一度元気になって、私らしく生きたい。そこから、生涯学習やボランティア、ひまわり亭とコミュニティビジネスを始めていくことになったのです。

一これから社会に出ていく女子学生にメッセージをお願いします。

本田 ポジティブに行動すると、ポジティブな人が集まってきます。一歩踏み出すと、そこから人の輪が広がります。人と出会う楽しさと喜び

を知ると、もう人間が辞められなくなります(笑)。これから結婚などとしても、一人でもらず世の中と関わってほしいです。同じ心境の仲間に出会え、目の前が開けてきますよ。

実践のない学びは学びではない。とにかく実践し、失敗してもいいから挑戦することを忘れないで。

取材担当
熊本大学3年
佐々木由紀

